

煎餅
とちぎの

TOCHIGI
BURA
STAFF DIARY



GUEST

齋藤樹愛羅



LET'S GO!



米どころ栃木県、実は総務省の調査によると、一世帯あたりの煎餅への年間支出額が全国上位という、お煎餅が大好きな県民性が明らかになっています!

今回は、樹愛羅ちゃんが県南と県北の米菓製造メーカーを訪ね、お煎餅の魅力をご紹介します!

BURARI 01

樹愛羅ちゃんも縁がある?米菓メーカー

まず訪れたのは、栃木市にあるひざつき製菓株式会社。
栃木県民なら一度は聞いたことがある、和菓子屋「武平作だんご」も展開する企業です。2023年には=LOVEとのコラボ商品を限定販売するなど、樹愛羅ちゃんともご縁の深いメーカーです。
当時の開発担当者も含め、社員の皆さんが温かく迎えてくれました。かわいいマスコットキャラクター「ひざーくん」も一緒にお出迎え。
今回は特別に工場見学をさせてもらえるということで、樹愛羅ちゃんカラーの名前入り特注衛生服も、ご用意いただきました。



BURARI 02

貴重な体験満載で樹愛羅ちゃん大興奮!?

今普段は見るできないお煎餅工場に、わくわくが止まらない樹愛羅ちゃん。工程ごとにかわいいリアクションも飛び出し、スタッフや現場の皆さんも和やかな雰囲気に包まれました。珍しい味のお煎餅も多く手がけており、今回は「韓国のみ」味を試食。「おいし〜!」と感動する樹愛羅ちゃんでした。



BURARI 03

日光市にある老舗米菓メーカー

続いてやってきたのは、日光市にある「名水の郷 日光おかし工房」。こちらは、丸彦製菓株式会社が運営する製造直売所です。今回は特別に、社長から樹愛羅ちゃんへビデオメッセージが届きました。緊張からやや硬い表情の社長に、社員の皆さんからは「こんな社長は初めて見た!」との声も。緊張した社長と真剣に話を聞く樹愛羅ちゃんの様子は、ぜひ本編でご覧下さい!

BURARI 04

県内唯一の手焼き体験!出来たても楽しめる!?

こちらの直売所では、県内唯一の手焼き体験が楽しめます。大きめのお煎餅の手焼きにちょっと苦戦しながら、カメラが回っていないところでも、スタッフのサポートを受けつつ、焼く工程を頑張る樹愛羅ちゃん。「熱い〜!」と思わずこぼす一場面もありましたが、香ばしい香りときつね色に焼けて膨らんでいくお煎餅にリアクションが止まりません。書き込んだ「とちブラLOVE」の文字は樹愛羅ちゃんのアイディア。番組を思う樹愛羅ちゃんの姿にスタッフ一同温かい気持ちになりました。



BURARI 05

お煎餅づくしの一日

お煎餅が作られる過程を知り、自分で作る体験も堪能した樹愛羅ちゃん。お煎餅大好きな県民性を改めて実感できた一日でした。

皆さんもぜひ、とちぎのお煎餅を楽しんでください!

栃木県 総合政策部 広報課

〒320-8501 宇都宮市埜田 1-1-20 県庁舎本館 3階
TEL.028-623-2190 FAX.028-623-2160

 kouhou@pref.tochigi.lg.jp

お問い合わせ

今回の内容を動画でも
お楽しみいただけます!

